

令和4年8月定例記者会見

■日時：7月25日(月) 午前11時

■場所：市民交流センター多目的ホール

会見項目

1. 市公式 Instagram フォトコンテスト
2. 3館連携企画夏休み特別イベント「3館みゅーじあむスタンプラリー」
3. 海上自衛隊護衛艦「まきなみ」入港
4. 市崎山貝塚縄文の森ミュージアム「夏休み縄文ラボ」
5. 客船「にっぽん丸」入港
6. 市総合防災訓練
7. 2022 やまびこフェスタ

会見内容

別紙資料1～7とおおり。

記者との質疑

《1. 市公式 Instagram フォトコンテスト について》

岩手日報

どのくらいの応募があるものなのか。

市長

今回は179作品・114名の応募がありました。一般枠が117作品、高校生枠が62作品でした。

《3. 海上自衛隊護衛艦「まきなみ」入港 について》

河北新報

今回の入港は、市主催によるものなのか。

市長

市が自衛隊に依頼をして来ていただくものです。

河北新報

自衛隊の艦艇に入港してもらうメリットは。

市長

艦艇の入港・停泊ができる港として自衛隊側に知ってもらうことで、緊急時や災害時の活用につながります。

《5. 客船「につぼん丸」入港 について》

めんこいテレビ

どのようなお出迎えをするのか。

市長

のぼりや大漁旗を振ってお出迎え・お見送りをします。今回は滞在時間が短いので、お土産などを売る出店は出ないものと想定しています。

《6. 市総合防災訓練 について》

IBC岩手放送

今回、訓練場所を出崎ふ頭とした理由は何か。

市長

新たに完成した出崎ふ頭やしおかぜ公園を多くの人が利用する機会を設けたいという考えから、設定しました。

読売新聞

今年度の訓練の特徴は何か。

市長

出崎ふ頭を会場とした点です。午前中に防災資材等の展示などを行い、午後に防災訓練を行います。

河北新聞

日曜日の出崎ふ頭には、観光客も多くいると思うが、そうした方々も参加できるのか。

市長

できます。観光客の方にも声を掛けて、避難行動の体験を行ってもらいたいと思っています。

《7. 2022 やまびこフェスタ について》

岩手日報

コロナで中止の年もあったと思うが、何年ぶりの開催か。

市長

3年ぶりの開催です。

《その他：新型コロナ感染拡大にかかるイベント実施 について》

テレビ岩手

新型コロナが県内を含め全国的に拡大しているが、イベント等の開催について、新たな対策や中止の動きなどはあるか。

市長

これまでも、各イベントでコロナ対策にしっかり取り組んできました。その結果、今までイベント会場で感染が拡大した例は起きていません。今後も引き続き、感染対策を十分に実施し、イベントを行っていきます。

《その他・JR東日本の赤字路線公表 について》

河北新報

JR東日本がローカル線の収支状況を発表した。JR山田線も赤字路線として挙げられているが、市としてこうした動きをどうとらえているか。

市長

「宮古地域には鉄道が必要だ」という考えは変わっていません。全国的にみると、山田線の利用者は少ないとは思いますが、川井～宮古間や、上米内～盛岡間で見ると、通勤・通学に使っている人は多いと思います。乗車率の高い区間だけ残すわけにもいかないでしょうから、JR山田線はぜひ全線残して欲しいと思っています。平成28年の台風10号の際、国道106号が断裂しましたが、山田線が繋がっていたため、内陸との人とモノの移動できました。市も支援していきますので、絶対に残していきたいです。どんな事業でも、収益が大きい部分と、少ない部分があります。JR東日本には、新幹線も含めた全体の事業で収支を見てもらい、利用者が少ないからというだけで軽々に廃止を考えないで欲しいです。

河北新報

山田線の利用者を増加させるための取り組みやアイデアはあるか。

市長

宮古―盛岡間の利用は観光がメインであると思います。新幹線の利用者に向けたPRも必要だと考えています。JR東日本にも取り組んでいただきたいです。

河北新報

山田線の利用促進に向け、盛岡市との連携はどのように考えているか。

市長

宮古市は、盛岡・八幡平広域観光推進協議会の構成員にもなっており、これまでも観光面で盛岡市と連携した取り組みを行っています。遊覧船など新たな海の魅力や、内陸から海に向かうまでの移動時間も楽しめる取り組みなどを、盛岡市やJRとも相談しながら、PRしていきたいです。

河北新報

JR東日本から、山田線の今後について関係自治体と協議したい、という申し出があった場合、どう対応するか。

市長

これからの山田線のあり方については、JR東日本とも話し合いをしていく必要があると考えています。ただし、廃止だけは拒否します。

配布資料 1

宮古市
公式

第4回

Instagram



フォト
コンテスト



2022 8/1(月) ▶ 9/30(金)

【募集テーマ】

探しに行こう！宮古の魅力！

宮古を“想ってくれる方”なら
どなたでも応募できます

募集作品

- 宮古の道や乗り物が持つ魅力を表した作品
※乗り物とは、公共交通や新遊覧船、自家用車など全般を指します
- あなたが思い描く地域色
「浄土ヶ浜エターナルグリーン」が写った作品
※「浄土ヶ浜エターナルグリーン」は、緑系統の色であれば構いません

募集部門

一般の部・高校生以下の部

入賞賞金

※部門別

- | | | |
|------|-----|--------|
| 最優秀賞 | 1名様 | 賞金 3万円 |
| 優秀賞 | 1名様 | 賞金 2万円 |
| 佳作 | 1名様 | 賞金 1万円 |

全応募作品の中から左記入賞作品を選定後、入賞作品以外の中から、「いいイロ賞」を選定し、副賞として「いいイログッズ」を贈呈します。

応募方法

- Instagram をインストールして、宮古市公式アカウント「@tokoton_miyako」をフォロー。コンテスト期間中にフォローを外した場合は、審査の対象外とします。
- 応募用のハッシュタグは【募集作品】の①に応募する場合「#おでんせ宮古」、②に応募する場合「#宮古のいいイロ」、①②両方の場合「#おでんせ宮古」「#宮古のいいイロ」の2つ付けて応募してください。
- 投稿写真のタイトル、撮影日、撮影場所(例:三陸沿岸道路〇〇辺りで撮影など)、応募部門(一般の部か高校生以下の部)を明記し投稿してください。

応募規定

- 撮影日時は問いません。なお、未発表の作品(他のコンテストに応募していないもの)に限ります。
- 1人、3作品まで応募可能です。(審査は1作品ごとに行います)
- 応募作品は1枚ずつ投稿願います。1回の投稿に複数枚の写真を付けた場合は、1枚目の写真のみを応募作品とみなします。
- 入賞作品は、1人1作品までとします。

実施要項を
ご確認の上
ご応募ください



崎山貝塚縄文の森ミュージアム・北上山地民俗資料館・県立水産科学館 **3館連携企画夏休み特別イベント「3館みゅーじあむスタンプラリー」**

■目的

令和3年度から3館連携企画として共通PR展示や春休み企画を実施してきた。今年度も連携企画を行うことで、市民及び観光客が市内を周遊する機会を創出し、3館の来館者数増加につなげる。

■期間 令和4年8月2日(火)～30日(火) 9:00～17:00

■会場 県立水産科学館・市北上山地民俗資料館・市崎山貝塚縄文の森ミュージアム

■主催 宮古市崎山貝塚縄文の森ミュージアム

■企画内容

3館みゅーじあむスタンプラリー

& 3館オリジナルグッズプレゼント

⇒3館のうちいずれかに来館し、スタンプカードを入手し(イベントスタート)、イベント期間中、3館全てを来館した方には3館オリジナルグッズの詰合せをプレゼント(先着100名)。



※スタンプラリーの流れ

- ①来館者は1館目でスタンプカードを入手し、スタンプ台でスタンプを押す。
- ②2・3館目のスタンプ台でスタンプを押す。
- ③3館目受付で全て押印したスタンプカードを提示し、3館オリジナルグッズを受け取る。

■問い合わせ

宮古市教育委員会事務局文化課(崎山貝塚縄文の森ミュージアム)
電話: 65-7526

海上自衛隊護衛艦「まきなみ」入港実施要項

1 日 時

令和4年8月5日（金） 入港／午後 2時00分
令和4年8月7日（日） 出港／午前 11時00分

2 会 場

宮古港藤原ふ頭 F3 バース

3 主 催

宮古市



4 内 容

護衛艦「まきなみ」

全長 151m、全幅 17.4m、基準排水量 4650t、乗員約 175 人

（1）歓迎式典

8月5日（金）午後3時30分～午後3時50分

（2）一般見学

8月5日（金）午後2時～午後5時

8月6日（土）午前10時～午後4時

8月7日（日）午前10時～午前11時

※埠頭からの外観の見学（乗艦はなし）

（3）艦艇広報について

- ・宮古市での艦艇広報は自衛隊としては10回目、海上自衛隊護衛艦「まきなみ」としては2回目。
- ・海上自衛隊護衛艦「まきなみ」は、第3護衛隊群第7護衛隊に所属していて、大湊基地を母港としています。

5 問い合わせ

市危機管理課（☎68－9111）

自衛隊岩手地方協力本部 宮古地域事務所（☎63－3881）

夏休み縄文ラボ

◆企画①

ミニ展示

「土器ってどうやってつくるの？」

縄文土器の作り方や使い方について
本物の縄文土器をならべて解説！



◆企画②

縄文キーワードハンター

ミュージアム館内に隠された
キーワードを並べて
答えを見つけよう！
正解者には景品をプレゼント！



◆開催期間

令和4年8月10日(水)

～ 8月21日(日)

◆開館時間 9時～17時 (最終入館16時30分)

◆休館日 毎週月曜日 (期間中は8月15日)

開催期間中
入館無料

通常の縄文体験も
体験可能です！

※新型コロナウイルス感染症の拡大状況などにより内容の変更をする場合があります。
※感染症対策を行った上で実施いたします。

夏休みに縄文時代にふれてみよう！

お問い合わせ

宮古市崎山貝塚縄文の森ミュージアム

岩手県宮古市崎山第1地割16番地 | TEL 0193-65-7526



ミュージアムHP

客船「にっぽん丸」入港歓迎事業概要

1 日 程

令和4年8月22日（月） 午前8時00分入港／午前11時00分出港

2 場 所

宮古港藤原ふ頭（F 9バース）

3 クルーズ概要

「にっぽん丸 夏の絶景クルーズ 三陸海岸と北海道」

8月21日（日） ▶ 8月24日（水） 【3泊4日】

月 日	寄港地	入港	出港	備 考
8月21日（日）	大 洗	—	17:00	
22日（月）	宮 古	8:00	11:00	
	久 慈	16:30	18:30	
23日（火）	函 館	8:00	21:00	
24日（水）	小 樽	11:00	—	

4 寄港地ツアー

ツアー名	出発時間	コース
ようこそ宮古	8:30	ふ頭発→浄土ヶ浜→宮古市魚菜市場→ふ頭着
三陸鉄道貸切列車 と三陸二大景勝地	8:30	ふ頭発→浄土ヶ浜→北山崎展望台→ホテル羅賀荘 →普代駅→三陸鉄道乗車→久慈駅→道の駅くじ やませ土風館→久慈琥珀博物館→久慈港着
三陸鉄道貸切列車 と北山崎・龍泉洞	8:30	ふ頭発→久慈駅→三陸鉄道乗車→普代駅→北山崎 展望台→グリーンピア三陸みやこ→龍泉洞→道の 駅くじやませ土風館→久慈港着
宮古・久慈三陸満 喫 の旅	9:30	ふ頭発→宮古市魚菜市場→浄土ヶ浜→休暇村陸中 宮古→龍泉洞→北山崎展望台→小袖海岸→つりが ね洞→道の駅くじ やませ土風館→久慈港着
地元漁師が操るサ ッパ船で巡る海の 大冒険と龍泉洞	9:30	ふ頭発→サッパ船アドベンチャーズ体験→龍泉洞 温泉ホテル→龍泉洞→道の駅くじやませ土風館→ 久慈港着

※予約受付は8月以降。申し込み人数によっては中止の可能性あり

5 歓迎事業等

【入出港時】大漁旗・横断幕、着ぐるみなどによるお出迎え

※乗客・乗員との接触機会を減らすため、船長等出席によるセレモニー及び
船内見学会は実施いたしません。

※乗客が下船するエリアは、乗客の最終乗船が終わるまで関係者以外の立
ち入りを制限します。

※見学はマスク着用のうえ、対人距離を保ち歓迎エリアで見学可能です。

※その他、客船などにおける感染症対策の詳細は、商船三井客船のホームペ
ージをご覧ください。

6 船舶概要

船籍	日本	所有・運航	(株)商船三井／商船三井客船(株)
総トン数	22,472 トン	全長	166.6m
全幅	24.0m	喫水	6.6m
航海速力	18 ノット	横揺れ防止装置	フィスタビライザー
客室数	202 室 (524 人)	乗組員数	200 人

7 お問い合わせ先

宮古港利用促進協議会事務局 市企業立地港湾課内 (☎ 6 8 - 9 0 9 3)



【令和4年4月19-20日 宮古港寄港時の様子】

令和 4 年度宮古市総合防災訓練実施要項

1 日 時

令和 4 年 8 月 2 8 日（日）午後 1 時 1 5 分～午後 3 時

2 会 場

出崎ふ頭～うみどり公園のエリアー帯

3 主 催

宮古市

4 訓練参加機関等

市民、自治会・町内会、自主防災組織、防災士、国土交通省東北地方整備局
三陸国道事務所、釜石海上保安部宮古海上保安署、岩手県立大学、岩手県警
宮古警察署、東北電力ネットワーク(株)岩手支社、東日本電信電話(株)岩手
支店、(株)トップクルー、みちのくコカ・コーラボトリング(株)、(株)
ミチノク、岩手三菱自動車株式会社、宮古消防署、宮古市消防団、宮古チュ
ア無線クラブ、宮古エフエム放送株式会社【順不同】

5 主な訓練項目

- ・防災資機材等展示訓練（出崎ふ頭、うみどり公園）
- ・災害情報発信訓練
- ・道路通行規制訓練（出崎ふ頭、うみどり公園周辺）
- ・津波避難行動訓練
（宮古漁協ビル高台、大杉神社高台、旧愛宕小学校東棟、旧中央公民館裏高台）
- ・水ひ門・陸閘閉鎖訓練（閉伊川水ひ門、鍬ヶ崎 1 号陸閘）
- ・救助訓練（場所調整中）

6 問い合わせ

市危機管理監危機管理課（電話 6 8 - 9 1 1 1）

令和4年度宮古市総合防災訓練

■津波避難の訓練想定

午後2時12分、緊急地震速報が自動放送され、その直後に強い揺れを感じた。
同2時14分、震度速報が発表され、岩手県沿岸北部は震度6強で今後の情報に注意が必要である。
同2時15分、東北地方の太平洋沿岸の広い範囲に大津波警報が発令された。
震源地は北海道十勝沖（日高沖）の日本海溝付近、震源の深さは約20キロメートル、地震の規模はマグニチュード8を超える巨大地震で、予想される津波の高さは10メートル超、宮古港への津波到達時刻は同2時42分と発表された。

■訓練日時

令和4年8月28日（日）午後1時15分から午後3時

■実施場所

臨港通、光岸地、愛宕、築地地区

（出崎ふ頭・うみどり公園、宮古漁協ビル高台、大杉神社高台、旧愛宕小学校東棟、旧中央公民館裏高台他）

■訓練の目的

津波災害を想定した防災関係機関相互の協力体制の強化と、市民の防災意識の一層の向上を図ることを目的とする。

■訓練

※掲載は順不同

時 間	訓 練	項 目	場 所	内 容	参加機関等
13:15 ~ 14:12	展示訓練	①防災資機材等 展示訓練	宮古港出崎ふ頭 うみどり公園	防災ヘリ「ひめかみ」展示 巡視艇「はつかぜ」展示 警備艇「さんりく」救助訓練・展示 ポンプ車等展示 ドローン飛行訓練 関係機関防災資機材及び車両等の 展示	宮古市 岩手県復興防災部消防安全課（防災ヘリ） 釜石海上保安部宮古海上保安署 岩手県宮古警察署 宮古市広域行政組合宮古消防署 （株）トップクルー 東北電力ネットワーク（株）岩手支社 東日本電信電話（株）岩手支店 みちのくコカ・コーラボトリング（株） （株）ミチノク 岩手三菱自動車販売株式会社 岩手県立大学
14:07 ~ 14:42	津波避難訓練	②災害情報発信訓練	市内	防災行政無線、緊急速報メール等 ハーバーラジオ割り込み放送 相互通信	宮古市 宮古エフエム放送株式会社 宮古アマチュア無線クラブ
14:07 ~ 14:45		③道路通行規制訓練	市内、臨港通、光岸地 愛宕、築地	電光掲示板表示、津波避難誘導等	国土交通省東北地方整備局三陸国道事 務所、岩手県宮古警察署
14:12 ~ 14:42		④津波避難行動訓練	市内、臨港通、光岸地、 愛宕、築地	高台への避難行動訓練	市民、宮古市、宮古市消防団 自治会・町内会、自主防災組織、防災士
14:12 ~ 14:42		⑤水ひ門閉鎖訓練 陸門閉鎖訓練	閉伊川水ひ門 鉾ヶ崎1号陸門	水ひ門、陸門の閉鎖訓練	宮古市、宮古市消防団
14:12 ~ 14:42		⑥救助訓練	漁協ビル	防災ヘリ「ひめかみ」救助訓練	岩手県復興防災部消防安全課（防災ヘリ）

会場図



出典：Google Map

2022年

9/3^土・4^日

宮古市「道の駅」やまびこ館
イベント広場

岩手県宮古市川井 **2022**
やまびこフェスタ

同日開催 **特産品フェア**

3日^土 12:00~

早稲田大学応援部
スペシャルステージ



第20回

歴代南部木挽唄全国大会
優勝者歌唱ステージ



3日^土 15:00~

第12回大会優勝
小田代 直子

3日^土 15:30~

第13回大会優勝
藤岡 祐衣



4日^日 11:30~

第14回大会優勝
山上 衛



4日^日 15:30~

第19回大会優勝
山本 樹



南部
木挽唄
全国大会

4日^日 12:00~

郷土芸能ステージ

岩手県指定無形民俗文化財
田代念佛剣舞



●お問い合わせ

宮古市川井総合事務所 〒028-2302 岩手県宮古市川井2-186-1

☎ 0193-76-2114 FAX 0193-76-2042

E-mailアドレス kawai-shisho@city.miyako.iwate.jp

HPアドレス <http://www.city.miyako.iwate.jp/>

【主催】やまびこフェスタ実行委員会

【後援】岩手県、公益財団法人岩手県観光協会、岩手県民謡協会、NHK 盛岡放送局、IBC 岩手放送、テレビ岩手、めんこいテレビ、岩手朝日テレビ、岩手日報社、一般社団法人宮古観光文化交流協会、宮古市、宮古市教育委員会